

図書館で 本に出会おう

読書は、子どもたちの無限の想像力をはぐくみます。また、読書は、子どもたちに大きな喜びをもたらす、人間形成に大きな影響を与えてくれます。しかしながら、昨今、さまざまなメディアの発達、普及など、子どもを取り巻く生活環境の変化により、子どもの「読書離れ」「活字離れ」が指摘されています。

こうした中、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が施行されるなど、国を挙げた取り組みが始まり、本市も、子どもたちの豊かな「ことば」と「こころ」をはぐくむため、平成18年3月に「光市子どもの読書活動推進計画」を策定しました。

この計画に基づき、図書館では、多くのボランティアとともに、子どもたちがあらゆる機会とあらゆる場所で本に親しみ、本を楽しめる読書環境づくりを進めています。



【図書館を中心に活動するボランティア団体】

団体名	活動日(場所)	内容
語りの会	毎月第3土曜日 10:00~12:00 (図書館)	語りのボランティアグループ
絵本の読みあいグループ	毎月第3水曜日 10:00~12:00 (図書館)	絵本の読み聞かせセンターの「おはなし」グループ
わらべうたの会	毎月第4月曜日 10:00~12:00 (三島公民館他)	親子のわらべうた遊びをお手伝いするグループ
エブパネ	奇数月第2土曜日 10:00~12:00 (図書館)	パネルシアター・エブロンシアターのグループ
光布絵本グループ	毎月第2・4金曜日 10:00~12:00 (図書館)	布絵本製作ボランティア

【図書館でのおはなし会】

名称	開催日	対象
ずくぼんじょ	毎月第2水曜日 10:30~11:00	0歳~1歳半の親子 (妊婦さんも可)
まめっちょ	毎月第4木曜日 10:30~11:00	1歳半~3歳の親子
おはなし会	毎月第3土曜日 14:00~14:40	3歳児~
あじさい文庫おはなし会	毎月第2土曜日 10:30~11:30	幼児~

(注)「あじさい文庫おはなし会」の会場は大和分室

読書活動を支える場所

図書館では、子どもたちの保護者や地域の皆さんを、読書活動を支えるボランティアとして育成するとともに、新たに活動を始めようとする人たちの支援を行っています。また、読み聞かせの実践講座やわらべうたなどをテーマとした講座等も、随時開催しています。

問合せ
 ・図書館
 ☎0833(72)1440
 ・同大和分室
 (あじさい文庫)
 ☎0820(48)5350

読書に親しむ場所

図書館では、子どもたちの本への関心が高まるよう、毎月「おはなし会」を開き、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行っています。

また、保育園や幼稚園、小中学校、各地域等に向向いて読み聞かせを行う「出前おはなし会」や、図書館に来館する団体の求めに応じて開催する「訪問おはなし会」などにも、ボランティア(図書館おはなしボランティア)の皆さんとともに取り組んでいます。

このほか、平成18年度には、障害児・者の読書活動を支援するため、その温かさとして柔らかく、読む人に安心感を与えてくれる布絵本23点を製作し、貸し出しを始めています。

光市立図書館が

文部科学大臣表彰を受賞

このほど、光市立図書館が、子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞しました。

これは、図書館を中心に活動するさまざまな団体が、「出前おはなし会」等に積極的に協力するなど、市とともに活発な子ども読書活動を行っていることや、本館が赤ちゃん向けの絵本の充実や障害のある子どもへの読書活動の支援など、幅広い読書ニーズへの対応を進めていることが評価されたものです。

本市では、平成14年に室積小学校、平成18年に室積中学校が、それぞれ「読書活動優秀実践校」として、また、平成16年には室積公民館を中心に活動を行っている「やまびこ文庫」が、「子どもの読書活動優秀実践団体」として表彰を受けています。



「おはなし会」の様子(協力:語りの会)

出前おはなし会をご希望の場合は、希望日の1か月前までにお申し込みください。